

勿論中学「技術科」の指導要領の1～4までの目標を達成するためにはこれらの教科は大変有効だといえます。しかし実際の現場で木工、金工、ラジオの製作にウエイトをかけている時これらの小学校の教科にストレートに期待を持つことはできません。また中学「技術科」で木工、金工、ラジオの製作があるからこれだけは小学校でやってくれということも中学側の一人よがりだと思います。たしかに木工の一部は小学校段階で可能なはず

です。また精度に対する感覚も相当訓練できますが1mmの誤差でもねじはしまらないからということで精密度を要求するわけには行かないと思います。

小学校技術教育のあり方を考える時単に中学「技術科」をかぶせるだけでなく、この教科でどんな子供を育てようとし、そのためにどのような知識や態度が必要だということから討議してこまかく小学校の問題を考えなくてはなりません。

機械学習の展開例(案)

佐々木 享

二年生、25時間で実施することを想定している。

理科との重複をおそれずに、(理科との話し合いができればなおよいことはもちろんだ

が)単一機械と、材料の強さについては、系統的に教授するようにしてある。また、従来3年で扱われている機構も、とりあげることにしてある。

番号	学習項目	時間数	学習内容 (留意点)
1	機械とは何か	1	いろいろな機械。機械の特長。道具と機械。道具と機械の発達の歴史と将来。
2	機械の構造	1	機械を構成する要件。機械の構造。かんたんの機械の分解。
3	機構	4	力の伝達。単一機械。機械の運動→リンク 動力伝達の機構。
4	材料の強さ	3	荷重。応力とひずみ。はり。
5	機械材料	2	鉄と鋼。非鉄金属材料。非金属材料。
6	機械要素	6	機械要素とは何か。機械要素の種類。ねじ。ボルト・ナット。ベルトとベルト車。歯車と歯車機構。軸。軸接手。キー。ピン。カム。ばね。ブレーキ
7	機械の分解整備	6	木工機械の分解整備。自転車(部分)の分解整備。ミシン(部分)の分解整備。
8	各種機械	1	機械の種類。ポンプ。農業機械。工作機械。
9	まとめ・評価	1	

1. 機械の分解整備のときに、機械要素のスケッチをすることができる。このばあいには、5時間くらい増加することになる。
2. 分解整備には、5人に1台くらいの機械、各組にそろった分解工具セットが必要である。

木工機械は、教師の示範となる。

3. 動力伝達の機構・各種機械については、班別の自由研究（または課題研究）をさせ、後日発表させる。
4. 単一機械・材料の強きの部分は、理科と重複するので、理科の教師とよく連絡すること。
5. 時間数は、二年木工を削減すればできる筈である。
20時間に収めるためには、1と2で1時間、4で1時間浮かせ、8をなくし、3と6を組みあわせて2時間へらす。
6. 自転車の分解は、前輪、ペダル、サドル、ブレーキ程度とする。後輪は分解しないで講議による。

＜運営委員会だより＞

今回は教科の問題をはなれて、労働青年の教育をとり上げることにしました。御承知のように経済審議会の人的能力部会の答申によれば、後期中等教育の無制限拡大方式（企業内職業訓練も青年学級も各種学校もすべて後期中等教育で高校全入運動は当を得ないという考え方）を強めようとしている。また今年4月からNHK通信学園（普通高校）が、来年には科学技術振興財団による通信制工業高校と、テレビによる広域通信制の高校教育が実施されようとしています。連けい教育については前に（1961年7月の例会、会報4619参照）佐藤氏から、日本鋼管と芝浦機械の事例について報告されていますが、今回は石川島播磨と阪神内燃機関の事例調査を中心に報告してもらいます。（雑誌「教育の時代」創刊号、東洋館出版、にルポルタージュが出ています。予備知識として読んでおかれると都合がよい）また東京都三鷹市周辺の中小企業の工場青年学級（企業内青年学級）について、設立当初これに関係しておられた葭原氏及び現在ここで工業科目を教えていられる某

氏にその実情を報告していただきます。

中学校技術科などの教育内容の検討とは、大分おもむきを異にしますが、中卒者の進路指導ということも含めて、中学校関係者の御出席も期待しています。

前回振替用紙の枚数が足りなかつたので全員には封入できませんでした。振替用紙が入つていなかつたから、納入済だという意味ではありません。振替用紙も1冊（50枚綴）40円で馬鹿になりません。有効に使つてやつて下さい。



- 齊藤健次郎 「学校形式の企業内養成教育について」 教育学研究 29巻4号（62年12月）
- 佐藤興文 「人力開発論を批判する」 現代教育科学 59号 63年3月
- 原正敏、佐々木享 「技術科教育の諸側面の歴史的構造下」 教育 63年2月号
- 福島要一 「国民のための技術教育とはどういうものか」 技術教育 63年3月号
- 池上正道、向山玉雄、佐藤禎一 「技術科教育の編成と計画をどのようにすすめるか」 技術教育 63年3月号